

謹賀新年

# 年頭のごあいさつ



和寒町長 奥山 盛

## 新

年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい令和2年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、平素から町政に対する温かいご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年は、「平成」の時代が終わり、新たな元号「令和」がスタートした年であり、和寒町において

も120年にあたる節目の年でもありました。

## 基

幹産業の農業は天候不順により農作物全般への影響が心配されましたが、概ね平年並みの作柄になり安堵しているところですが、今年こそ天候に恵まれて豊穡の秋を迎えられることを期待したいと思います。

本年度から和寒町フードツーリズム推進協議会の取り組みとして、「さっぽろオータムフェスト」への出展をはじめ、多くのイベントを開催するなど、消費者に和寒町とカボチャの産地をPRし、認知度の拡大に努めてきました。今後、二月には、「越冬キャベツの里」和寒フェアを札幌駅西改札口の「どさんこプラザ札幌店」で計画しています。

## 塩

狩峠・夫婦岩周辺整備事業では、池の周りの防護柵設置や、小説「塩狩峠」にも登場する雪柳の植栽、暗渠整備事業など本年度予定事業は完了しました。

今後も、検討委員会による整備計画を具体化しながら整備を進めていきます。

## 集

中豪雨で被害を受けた道路一部を除き終了しているほか、豪雨災害に備えて改修を進めている「ワッカウエンナイ川」「川西川」「二十二線川」についても着手したところであり、今後も計画的な河川整備により、災害に強いまちづくりを努めてまいります。

また、道から千年に一度の降水量を想定した洪水浸水想定区域が示されたことから、来年度、各家庭に配付できるよう、新たなハザードマップの策定を進めてまいります。

## 今

後の町立病院のあり方については、外来患者数や入院患者数が減少してきていることに

加え、医師の確保や医療スタッフの確保が年々厳しさを増しており、さらに町立病院運営に対する一般会計の負担が年々増大し将来の行政運営に支障をきたす恐れがあることなど、極めて厳しい現状を踏まえると、診療体制の見直しは必要不可欠であります。

新たな診療体制は、これまで医師を中心に保健や福祉、消防などで構成する庁内の会議で検討してきた無床診療所化を基本に、今後、高齢者施設への支援や町民の健康診断機能の維持、さらに縮小を余儀なくされる救急医療体制に関して町民の心配を最小限に食い止められるよう体制の構築に努め、議会とも相談し、町民の皆様に丁寧に説明してまいります。

## 結

びに、町民の皆様にとって、希望に満ちて迎えた新年が限りなく明るい年になりますようにご祈念申し上げ、年頭にあたってのご挨拶といたします。